

地域と共につくる学校【泉小学校は創立48周年目を迎えました】

学校教育目標

かしこく ゆたかに

たくましい 児童の育成

湧水

北杜市立泉小学校

学校だより

令和5年5月31日

文責:校長 石川博之

田植えを終えた水田の穏やかな水面に、甲斐駒が鮮やかに映る季節となりました。私は毎年この時期つつい車を止めて写真を撮ってしまいます。

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。個別懇談に始まった5月。1年生をむかえる会、泉っ子ふるさと大行進、そして先週の泉小中学校合同防災引き渡し訓練と、本校における教育活動も円滑に進めることができいております。これからも、児童220名の健やかな成長のために、教職員一丸となって対応して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



泉っ子ふるさと大行進 5月16日(火)

前日の雷雨にはコース状況の変化など多少の心配もしましたが、当日は天候にも恵まれ、低中高学年の3つのコースに分かれて計画通りに実施することができました。児童は自分たちの生活する大泉の「ひと・もの・こと」に関する魅力や素晴らしさを再認識することができました。

道路を横断する際の児童の安全確保、地区の公民館のトイレをお借りする際のご対応、また見学場所でのご説明など、保護者の皆様をはじめ地域の方々には多岐にわたりご協力いただきました。この場をお借りして、改めてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

【本年度の見学場所の概要】

■低学年：学校→鳴石→安楽寺・北杜市郷土資料館→学校

■中学年：学校→道喜院→逸見神社→八雲神社→学校

■高学年：学校→棒道→平山郁夫シルクロード美術館→大湧水(泉さん)→学校

以下学年だよりに掲載されたものをご紹介します。

【低学年】

まず最初に「鳴石」に行きました。鳴石では、浅川倫世先生から紙芝居で「鳴石の昔話」を聞きました。子どもたちは、食い入るように話を聞き、「そんなお話があったんだ。」と驚いていました。また、「思ったより、大きかった。」「ずっと昔からある石なんだなと思った。」といった感想もありました。



次は、歩いて安楽寺へ。住職さんから、「履物をそろえましょう。」(心もそろおう)「心を落ち着かせて、話を聞きましょう。」(天井にある龍の話から)「見えないところでも、悪いことをしないようにしましょう。」というお話をいただきました。